

いち・にの・さんじh

NO.28



日本医療機能評価機構
認定病院



病人のための病院

病院理念

病院基本方針

- 一、質の高い医療の追求
- 一、居心地の良い環境の提供
- 一、心のこもったサービスの実践

作品:「龍門の滝すべり」(撮影地:大分県玖珠町) 写真部 田中満行

目 次

■ 病院にゅ～す	
「尿流量測定について 新しく尿流量測定トイレを導入しました」	2
■ 医学雑学講座 「大腸内視鏡検査」	3
■ 職場紹介コーナー 「皮膚・排泄ケア認定看護師」	4
■ 検査紹介コーナー 「造影検査」	5
■ 香椎原病院だより・薬の豆知識	6
■ わが町のホームドクター	7
■ 病院及び関連施設のご案内	8





病院にゆ～す

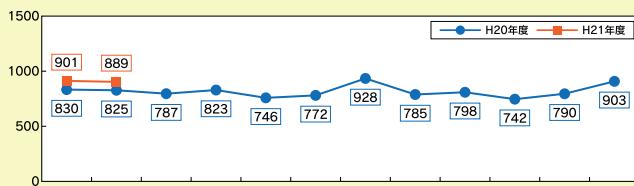
最近の
原三信病院の
動き

尿流量測定について

新しく尿流量測定トイレを導入しました

尿

流量測定(ようりゅうりょうそくてい、ウロフロとも言います)は患者様に特殊な機器のついたトイレに排尿をしていただき、尿の量、尿の勢い、排尿にかかった時間などを測定する検査方法です。いろいろな排尿の症状を訴えられて受診される泌尿器科では最初に行う重要な検査のひとつです。グラフは昨年度から現在までの尿流量測定の月別実施件数を示しています。原三信病院泌尿器科では1日あたり平均27回も行われており、この検査の重要性がお分かりいただけると思います。



■尿流量測定の月別実施件数

この検査は測定器のついた便器に排尿するだけでも、患者様の負担の少ない簡便な検査方法ですが問題もあります。たとえば、患者様がタイミングよく膀胱に尿を溜めることが難しい、個室になっているとはいっても排尿の開始と終了の合図をする必要がありプライバシーが保てない、緊張でなかなか日常のような排尿が出来ないなどです。うまく排尿できないと検査に時間がかかるてしまうため患者様の待ち時間が長くなったり、再度検査をお願いしたりして患者様の診療上の不具合も生じてしまいます。そこで私たち原三信泌尿



■泌尿器科外来の尿流量測定室

器科のスタッフは尿流量測定をお受けになる患者様の負担ができる

だけ少なく、自然な排尿ができるような工夫を行ってきました。

その一環としてこのたび新しく尿流量測定トイレを導入しました。このトイレを使用すると普通のトイレと同じような状態で尿流量測定を行うことができます。患者様には排尿する際に音声案内に従ってボタンを1回押していただくだけです。完全な個室のトイレですのでプライバシーも保たれ違和感なく排尿ができます。そのため検査結果の信頼性も高くなり患者様へ提供できる医療の質の向上にも役立ちます。さらに尿はそのまま水洗で流すことができますので尿の臭気にによる不快な思いに煩わされることもありません。



■操作ボタン拡大図

このトイレはまず泌尿器科病棟に導入し、患者様の評判をお聞きしております。好評であればさらに追加の導入も検討したいと思っております。

私たち原三信病院泌尿器科のスタッフは患者様に質の高い医療を提供することはもちろん居心地のよい環境で診療を受けていただけるように心がけていきたいと思っております。

泌尿器科 部長 古賀 寛史





医学雑学講座

大腸内視鏡検査

日本において圧倒的に多かった胃がんによる死亡率が減少する一方で、近年男女ともに大腸がんが確実に増加しており、女性では2004年から胃がんを抜いてがん死因の1位に、男性でも2015年には現在1位の肺がんに並ぶと推測されています。

大腸がんは早期であればほぼ100%近く完治します。またがんに対する内視鏡治療技術も年々進歩しており、がんが大腸の粘膜層に留まっている段階であれば、これまで外科手術を要した大きな病変でも内視鏡で切除が出来るようになってきました。



■内視鏡画像(早期大腸癌)

大腸ポリープ(増大に伴いがん化する可能性があるもの)や、早期の大腸がんは一般的には自覚症状はありません。血便、便が細くなる、残便感、腹痛、下痢と便秘を繰り返すなどの症状がある場合はもちろん、40歳以上の方は無症状でも積極的大腸内視鏡検査を受けて頂くことが大切だと思われます。

大腸内視鏡検査は肛門から内視鏡を挿入し直腸から盲腸、回腸末端部までの粘膜を直接観察し、ポリープ、がん、腸炎などの微細な病変を診断する検査です。

大腸内に便が残っていると十分な検査が出来ませんので、あらかじめ大腸の中を綺麗にしておきます。検査前日の夕食後に下剤を服用、検査当日朝から約2時間かけて腸管洗浄液を2リットル飲んで頂き、飲んだ後5~10回の排便があり、かすが無くなり無色あるいは淡黄色の透明な色の排液になれば検査が可能です。

検査の所要時間は個人差がありますが20分から60分程度です。その際モニター画面をご覧頂

きながら検査担当医がご説明いたします。病変を認めた場合にはその一部を採取し、どういう病変かを顕微鏡で調べる病理検査を行うことが出来ます。また状況により内視鏡的に病変を切除することもあります。

多くの場合大きな苦痛はありませんが、腹部の手術後などで腸管が癒着している方や、腸の長い方、痛みを感じやすい方では多少の苦痛を伴うことがあります。当内視鏡センターでは出来るだけ楽に、安心して内視鏡検査を受けて頂けるよう最大限の配慮をしており、挿入法の改良のほか、必要に応じた鎮静・鎮痛剤の使用など様々な工夫を重ねることにより、少し前までの「とても苦しくつらい検査」とは異なる楽な検査になってきました。なお鎮静・鎮痛剤を使用した場合には当日の自動車などの運転はお控え頂いております。



■内視鏡検査風景

大腸内視鏡検査は安全な検査です。しかし検査による合併症が全くないわけではありません。偶発症の発生頻度は、1993年から1997年の全国集計では0.04%と報告されています。検査を受けられる皆様にはその方法とそれによって得られる診断・治療上の利益、および稀に発生する合併症とその処置についてご説明をさせて頂き、ご理解の上検査を行うようにしております。

お気軽に消化器科外来を受診して頂ければ幸いです。



消化器科 医長 松坂 浩史



職場紹介コーナー

皮膚・排泄ケア認定看護師

当院では、私を含め2名の皮膚・排泄ケア認定看護師が勤務しており、私は2008年に資格を取得し2階2病棟(外科病棟)を中心に活動しています。

皮膚・排泄ケア認定看護師とは、ストーマ(人工肛門・人工膀胱)、創傷(褥瘡(床ずれ)、怪我や手術後の傷など)、失禁(尿や便が漏れる)のある方を対象に専門的なケアを提供する看護師のことです。活動内容は、

【ストーマ】手術により排泄経路を変更する方に対して、病棟の看護師とともにストーマケアの方法・専用の装具の取り扱い方法を指導します。また、退院後に起こる生活上の様々な問題にも対応できるように入院中から退院後も含め継続的にケアの提供と指導を行っています。毎週月曜日にストーマ・失禁相談室として外来を設けていますが、それ以外にもお互いの都合にあわせ予約をして頂く事が可能です。当院以外の施設でストーマを造設された方に対してもケアを行っておりますのでご相談下さい。



【創傷】入院した患者様の中には手術や治療により、ベッド上で過ごされる方がたくさんいらっしゃいます。疾患や治療のために自分で自由に動くことができなくなると骨の出っ張った部分(かかとや肩・お尻など)に長時間体重がか

- かり、皮膚が傷つい
てしまいます。その
傷のことを床ずれと
いいますが、私たち
は床ずれの発生を予
防するための寝具の
選択や、皮膚を保護
するスキンケアとそ
の指導などを日々行っています。また、出来て
しまった床ずれは、悪化させないように早く発
見し、早期に治療することを心掛けております。
- 【失禁】**医師とともに便・尿の漏れを判断し、そ
れぞのタイプに応じた対処を行い、漏れによつ
ておこりやすい皮膚のトラブルに対しスキン
ケアとその方法の指導、必要時はおむつなどの
紹介も行います。
- その他にも院内全体の看護の質向上を図る
ため医療スタッフに対して毎月勉強会を行つ
ています。
- また、ストーマをお持ちの患者様を対象に年
1回ストーマ教室を開催しております。今年は
10月3日土曜日の午後からを予定しております。
詳細は掲示板に掲示させていただきますが、不
明な点はご遠慮なくお尋ね下さい。
- 私は、まだ認定看護師として歩き始めたばかり
です。これから、病棟看護師や医師、患者様を
取り巻くさまざまな部署と連携をとりながら、
皆様に満足していただけるケアが提供できる
ように頑張っていきたいと考えております。
- これからもどうぞよろしくお願
いいたします。

2階2病棟 看護師 真矢 正代





検査紹介コーナー

造影検査

原 理

X線造影剤(目的臓器や血管を染めて、画像で見やすくするためのお薬)を投与することで、より情報量の多い画像を得る為に行う検査です。

造影剤の投与法 ① **経口投与法**(食道・胃・小腸等の消化管などの検査で、口から直接飲み込んでもらう方法)

② **静脈注入法**(手や足の静脈に注射をして目的の臓器を写し出す方法)

③ **直接注入法**(目的部位に注射や管を通して直接注入する方法) ※目的部位や臓器の機能によって色々な投与法を使い分けて検査をしています。

造影剤の種類

① **硫酸バリウム製剤**:白い液体の造影剤で、便などと一緒に肛門より排泄されます。

胃透視、注腸、小腸透視のような消化管造影検査に使用されます。

② **ヨード製剤**:無色透明の液体の造影剤で、尿と一緒に排泄されます。(一部は胆汁中に排泄)

多くの種類があり、腎臓、尿管、尿道、膀胱などの泌尿器科系造影検査や関節腔造影、脊髄腔造影などの整形外科系造影検査、またCT検査、心臓カテーテル造影検査、血管造影検査でも使用されていて、造影検査では最もよく使用されている造影剤です。

③ **ガドリニウム製剤**:MRI検査専用の、無色透明の液体の造影剤で、尿と一緒に排泄されます。

喘息のある方には使用できません。

検査目的

X線造影剤を使用して目的とする臓器や血管を造影し、診断する検査です。

① 特定の臓器の位置や形状および機能・動態の観察

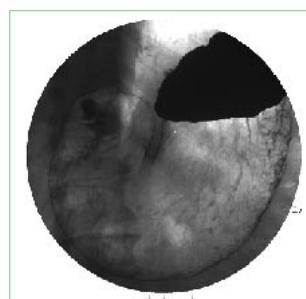
② 特定の血管の位置や形状および機能・動態の観察



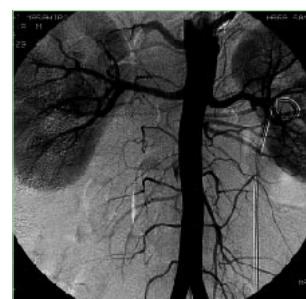
泌尿器系造影



CT造影



胃造影検査



血管造影

注意事項

●**妊娠またはその可能性がある方**は申し出て下さい。

●検査終了後、造影剤をすみやかに体外に排泄させるために、普段より多めに水分をとって下さい。

(消化管造影検査をされた方には下剤をお渡します)

※ただし水分制限がある方は、医師の指示に従って下さい。

●**遅発性副作用**が発生したら検査を受けた病院へ連絡をとり、造影検査を受けたことを伝えて下さい。

副作用:薬(造影剤を含む)を投与した事が原因で何らかの症状を発生する事を言います。

① **硫酸バリウム製剤の副作用**:排便困難、便秘、一過性の腹痛、下痢、恶心、嘔吐やまれにかゆみ、蕁麻疹等があります。

② **ヨード製剤の副作用**:吐気、嘔吐などの消化管症状、かゆみ、蕁麻疹などの皮膚症状があります。

極めて稀に、呼吸困難、急激な血圧低下、心停止、意識消失等の重篤な副作用を起こす事があります。

③ **ガドリニウム製剤の副作用**:ヨード製剤に比べ安全性が高く、副作用の発生率も低いです。

[注意]過去に造影剤を使用して副作用でのたことがある方や喘息、アレルギー歴、心疾患歴のある方は、ない方と比較して発生頻度が高いことが報告されています。

遅発性副作用:副作用は、造影剤投与直後からおこることがほとんどですが、投与後しばらくしてから(30分から2日)発生する副作用(頭痛、発疹、皮膚のかゆみ、恶心など)を、遅発性副作用と言います。

※検査に際してご不明な点がございましたら、御気軽に医療スタッフにお尋ね下さい。

用語解説



放射線科 科長 阿部 健吾



香椎原病院だより

リハビリテーション専用病棟「2病棟」

リハビリテーション専用病棟では、

- ①回復期リハビリ病棟の対象疾患とならないが、リハビリテーションが必要な患者様
- ②在宅復帰を目標とした患者様

に対して、病棟専従の医師、看護師、介護者、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)、管理栄養士、ソーシャルワーカーのチームによるリハビリテーションを提供しています。



病棟スタッフ

医師、看護師、介護者、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、
言語聴覚士(ST)、管理栄養士、ソーシャルワーカー

2病棟 看護師長 喜田川 福江

薬の豆知識

台所用品の衛生

食中毒の発生件数が多い時期になりました。

食材の取扱いも重要ですが、調理後の中止板やスポンジ等はどのようにしていますか？見た目はきれいなようでも、使用後は菌がたくさん残っており、そこからさらに菌が増殖し、衛生や健康面での問題がでてきます。

用途別に使い分けると同時に、きちんと洗浄・消毒・乾燥を行いましょう。

まな板

- ①たわし・スポンジ等を使用し、台所用洗剤でよく洗った後汚れをすすぐ。
- ②熱湯や漂白剤で除菌する。
- ③水気を切ったあと、風通しのよい場所で乾かしたり、日光にあてる。

ふきん・たわし・スポンジ

- ①台所用洗剤で洗ったあとすすぐ。
 - ②日光消毒や、煮沸や漂白剤にて除菌。
 - ③完全に乾燥したあと、収納する。
- ふきんは台所用洗剤や弱アルカリ性洗剤、石けんで洗うことで一般細菌や大腸菌の除菌率が高まります。また、洗浄後に日光消毒や煮沸、塩素系漂白剤への浸漬でさらに除菌効果を高めることができます。洗浄・消毒・乾燥をきちんと行い、清潔で衛生的な生活を心がけましょう。



栄養科 科長代理 石崎 律子



わが町のホームドクター

ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。
どんなことでもホームドクターにご相談ください。

※ 診療時間は各施設にお問い合わせくださいますようお願いいたします。



施設名 まつしまメンタルクリニック

登録医 松島 道人

住所 福岡市博多区博多駅東1-13-17
松岡ビル 2F

電話番号 092(432) 6110

診療科 精神科、心療内科



施設名 医療法人雄心会 ふくおか胃腸クリニック

登録医 竹原 佳彦

住所 福岡市博多区上吳服町10-10
吳服町ビジネスセンタービル 2F

電話番号 092(272) 1711

診療科 胃腸科、内科



施設名 医療法人 こもたクリニック

登録医 茂田 哲夫

住所 福岡市博多区博多駅東2-13-29

電話番号 092(472) 5851

診療科 内科、腎臓内科



施設名 須恵外科胃腸科医院

登録医 頬 憲章

住所 糟屋郡須恵町植木609-3

電話番号 092(936) 2355

診療科 外科、胃腸科、麻酔科、リハビリテーション科



施設名 博多レディスクリニック

登録医 大島 恵二

住所 福岡市博多区博多駅前4-3-1

電話番号 092(474) 5700

診療科 産科、婦人科



施設名 医療法人 平沼整形外科

登録医 平沼 成一

住所 福岡市東区松崎3-33-41

電話番号 092(672) 5600

診療科 整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科



※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度（医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる）の登録医になって頂いている先生です。



編集後記

蝉しぐれしきりの頃となりました。

今回の病院にゅーすでは「新しい尿流量測定トイレの導入」をご紹介しましたが、このように当院では患者様に質の高い医療はもちろん、居心地のよい環境で診療を受けていただけるような取り組みにも力を入れております。今後も紙面を通じて、当院の様々な取り組みについて紹介していく予定です。

この広報誌に関する皆様の感想を、ご意見箱を通じてお聞かせ頂ければ幸いです。

ご意見箱は1階の公衆電話の隣をはじめ、各病棟に設置しております。

広報委員会 委員長 原 直彦